

アルミのボーゴレール

ポイント

- アルミ材を使用している為、**業界最軽量**
- レール幅は**最大4mまで**伸縮が可能
(レール幅2,350 ~ 4,000mm、支柱間隔290 ~ 2,000mm)
- **支柱と手すりが別々にスライドする**為、あらゆる現場にスピーディーに対応可能
- **工具レス**で伸縮調整が可能

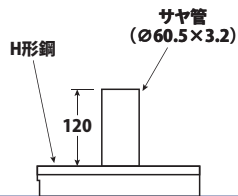


商品コード	規格	レール幅(mm)	支柱間隔(mm)	質量(kg)
84942	A型	2,350 ~ 4,000	290 ~ 2,000	16.9
84943	B型	1,550 ~ 2,400	310 ~ 2,000	14.9
84944	C型	1,150 ~ 1,600	300 ~ 1,300	13.9

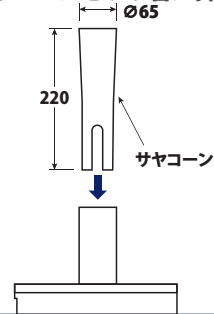
アルミのボーゴレール足元部の取り付け方法

S・SRC用

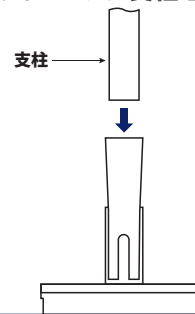
① サヤ管をH形鋼に溶接



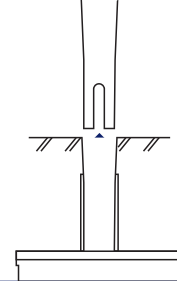
② サヤコーンをサヤ管に挿入



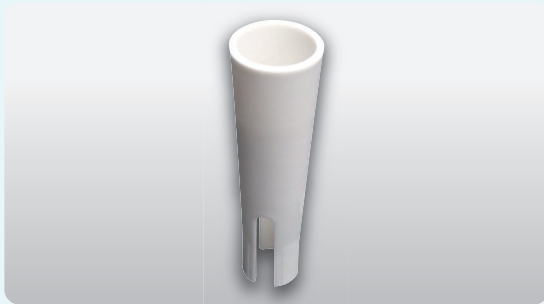
③ サヤコーンに支柱を挿入



④ ボーゴレール撤去後、サヤコーンを抜きとる



販売品



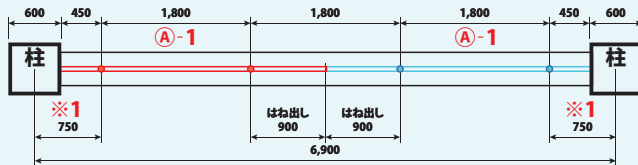
サヤコーン



サヤ管φ60.5

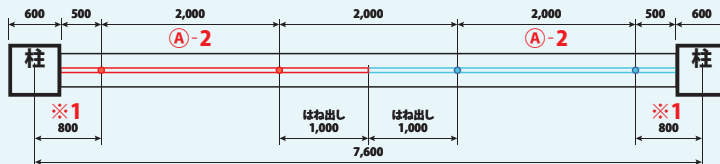
割付例

【脚(サヤ管)間隔1,800mmピッチの場合】



- ※1 … 柱面から450mm程度離して脚(サヤ管)位置を設定 (450mm+柱芯)
例: 柱芯300mm+450mm=柱芯より750mm離して設置
- Ⓐ-1 … 規格A型を支柱間隔1,800mmで設置

【脚(サヤ管)間隔2,000mmピッチの場合】



- ※1 … 柱面から500mm程度離して脚(サヤ管)位置を設定 (500mm+柱芯)
例: 柱芯300mm+500mm=柱芯より800mm離して設置
- Ⓐ-2 … 規格A型を支柱間隔2,000mmで設置

使用上の注意

- ・各規格サイズ以上に伸ばして使用しないでください。
- ・支柱間隔は2m以下で使用してください。
- ・安全帯のロープ、親綱、控え、足場板などの支持点、または資材荷上げの吊り元として使用しないでください。
- ・材料を立て掛けないでください。
- ・上棧または中棧を踏み棧がわりに使用しないでください。
- ・支柱から手すり部分の張り出しが、支柱間隔の1/4の長さを超える場合は最大1mまでとし、手すり同士を自在クランプで緊結してください。